

News Release

平成 29 年 3 月 31 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 柳 正憲

ファーマパック (株)に対し、 「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施 －医薬品容器の安定供給に資する取り組みを評価－

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、ファーマパック株式会社（本社：富山県富山市、代表取締役社長：高田順一、以下「当社」という。）に対し、「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM 格付」融資は、DBJ が開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、医療・医薬品用樹脂容器製造および医薬品充填受託メーカーです。当社グループ品質方針に「医療用容器、資材を製造提供する企業としての責任を自覚し、お客様から信頼される仕事を行う」を掲げ、顧客ニーズに応じた多様な医薬品容器を製造・供給する中、安定供給体制を強化しています。当社グループとしては、阪神化成工業株式会社に続き、2 社目の「DBJ BCM 格付」取得であり、グループ一体となって事業継続体制の整備を進めています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 全社横断的な危機管理委員会が統括する防災体制を構築し、消火・避難・通報訓練等を通じて全従業員への浸透を図るとともに、災害対策本部の立ち上げ訓練により、コアメンバーの初動対応について確認している点
- (2) 多岐にわたる製品群から、社会的供給責任や財務的観点など網羅的な判断要因により重要製品を選定し、グループ会社を活用した代替戦略を軸に製品毎の復旧目標を定めている点
- (3) 早期復旧を実現すべく、代替生産が困難な重要製品については平時より原料調達先や顧客と定期的な協議を行い、市場流通量や顧客先の在庫を踏まえて査定した戦略在庫を確保している点

本件は、在庫確保等に必要な運転資金などの事業資金を対象に融資を実施するものであり、事業継続体制整備を進める当社の取り組みを支援するものです。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決でお客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、有事における事業継続の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

北陸支店 業務課 電話番号 076-221-9873